

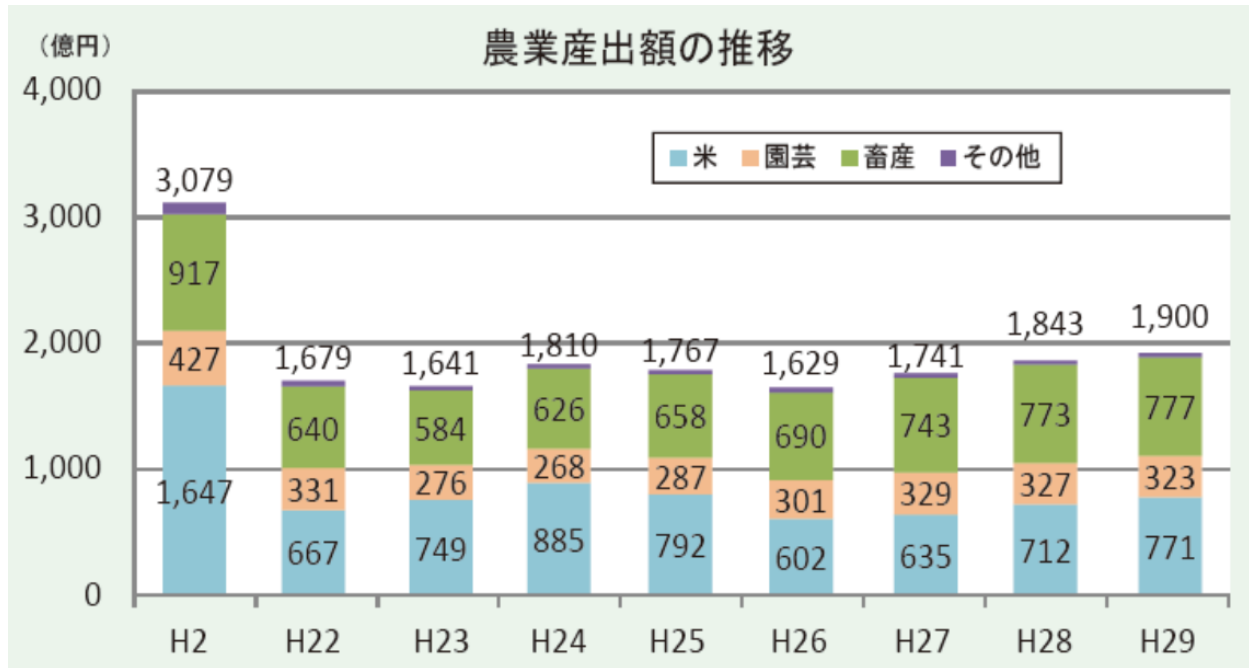
宮城県の農林水産業・食料品製造業について

令和2年5月29日

第1回宮城県物産振興施策在り方検討懇話会

1 農業について ①

宮城県は、東に三陸沖漁場，西に奥羽山系の山々を抱き，河川流域に広大な平野が広がります。「ササニシキ」，「ひとめぼれ」などの日本を代表するお米の育成地であり，全国有数の米どころとして知られるほか，「仙台牛」を初めとする肉用牛やパプリカ，セリ，イチゴなどの園芸品目が生産されています。



項目	産出額 (億円)	全国順位 (位)
農業産出額	1,900	19
米	771	6
肉用牛	271	6
鶏卵	158	14
豚	134	14
乳用牛	141	9
野菜	267	28
果実	24	43
花き	28	36

引用:みやぎの農業(平成31年4月 宮城県農業振興課)



1 農業について ②

全国上位品目

	農産物名	生産量 (トン・頭数)	全国順位
普通作物	米	376,900	5位
	大豆	13,100	3位
畜産	肉用牛	79,800	6位
	乳用牛	18,500	9位
園芸	せり	396	1位
	パプリカ	1,251	1位
	つるむらさき	198	2位
	そらまめ	473	5位
	いちご	4,460	10位



※令和元年産作物統計, 平成30年産作物統計, 平成28年産地域特産野菜生産状況調査(農林水産省)より作成

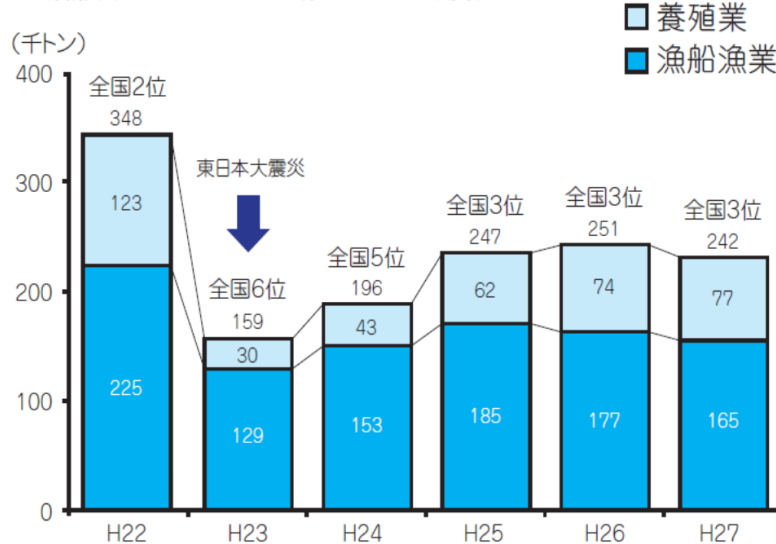


2 水産業について ①

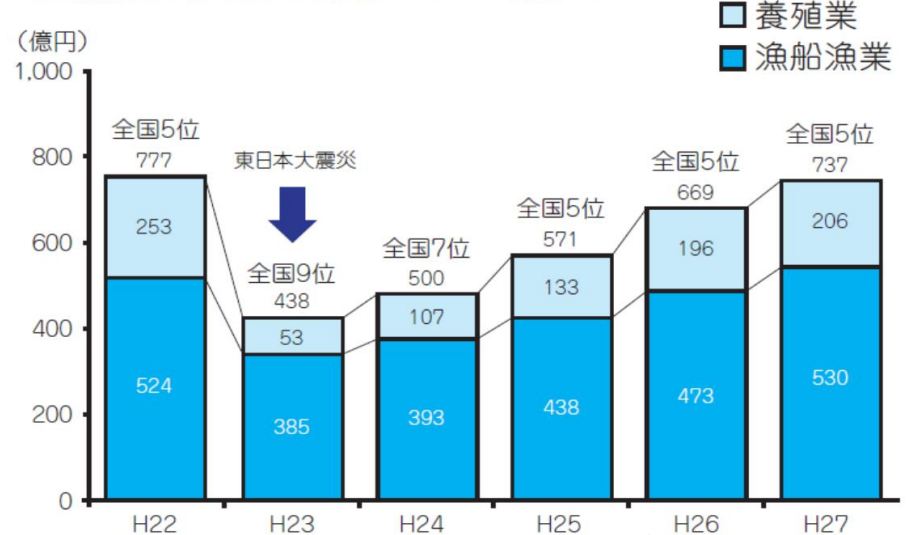
沿岸地域は牡鹿半島を境に北は複雑に屈曲するリアス式海岸，南は平坦な砂浜海岸など地形的な変化に富んでいます。沖合は親潮と黒潮がぶつかる生産性の高い海域であり，金華山・三陸沖漁場は世界3大漁場としても有名です。

ノリ・カキ・ワカメ・ホヤ・ホタテガイ・ギンザケなどの養殖業やサケ・タラ・カレイなどを対象とした刺網漁業，小型底びき網漁業などの漁船漁業が盛んで，全国屈指の水産県となっています。

■ 漁業生産量の推移と全国順位



■ 漁業生産額の推移と全国順位



引用：平成30年度版 みやぎの水産業(宮城県水産業振興課)



2 水産業について ②

全国上位品目

	水産物名	生産・漁獲量 (トン)	全国順位
養殖	ほや類	5,479	1位
	ぎんざけ	15,867	1位
	わかめ類	16,939	2位
	かき類	26,086	2位
	ほたてがい	2,759	3位
漁業 漁船	かじき類	3,232	1位
	さめ類	15,167	1位
	まぐろ類	19,208	2位
	さんま	18,078	2位
	かつお類	31,443	2位



ギンザケ

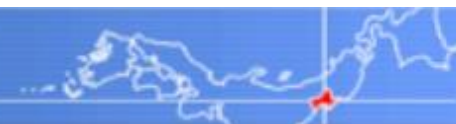


マボヤ



メカジキ

※平成30年漁業・養殖業生産統計(農林水産省)より作成



3 主なブランド食材



みやぎサーモン(ギンザケ)

宮城県産農林水産物で初めて
国の「地理的表示(GI)」に登録



仙台牛(黒毛和種)

日本食肉格付協会の枝肉取引規格で
「A5」または「B5」に評価された牛肉



だて正夢(米)

生産要件を満たした登録農家が栽培する
もちもち食感が特徴の新たなお米

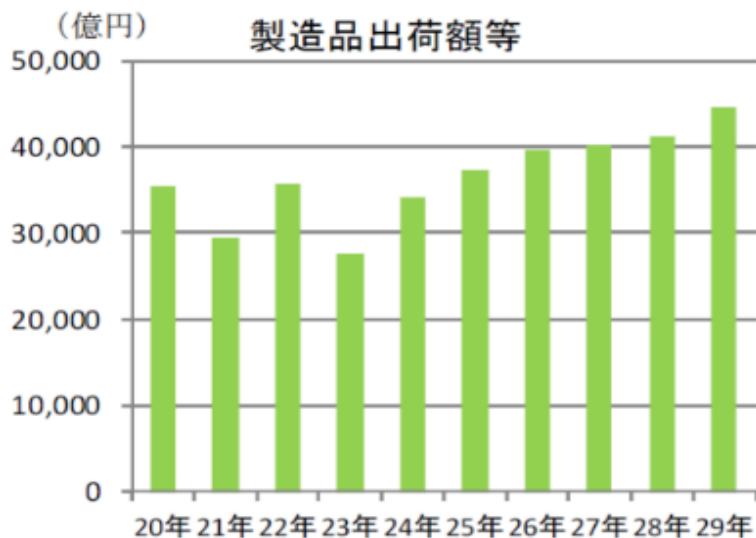
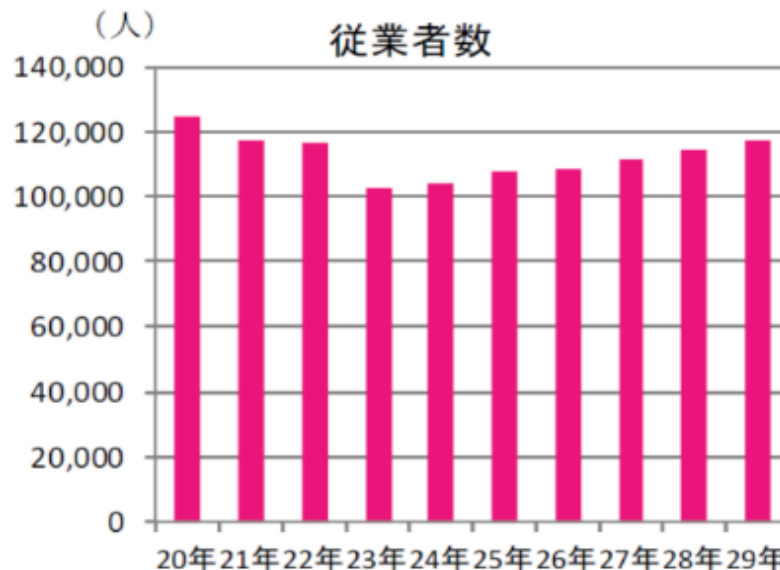
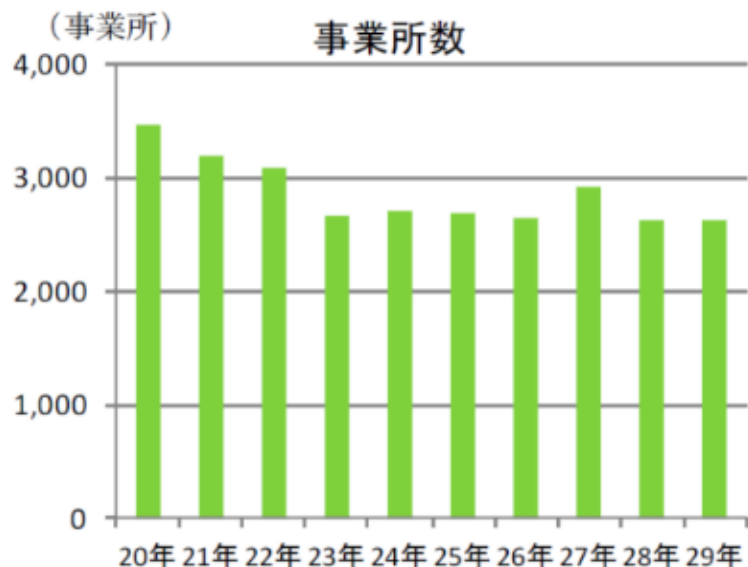
※その他はこちら
食材王国みやぎ
ふれ宮夢みやぎ

<http://foodkingdom.pref.miyagi.jp/>

厳選食材ラインナップ <http://premiya.pref.miyagi.jp/lineup/index.html>



4 県内の製造業について ①

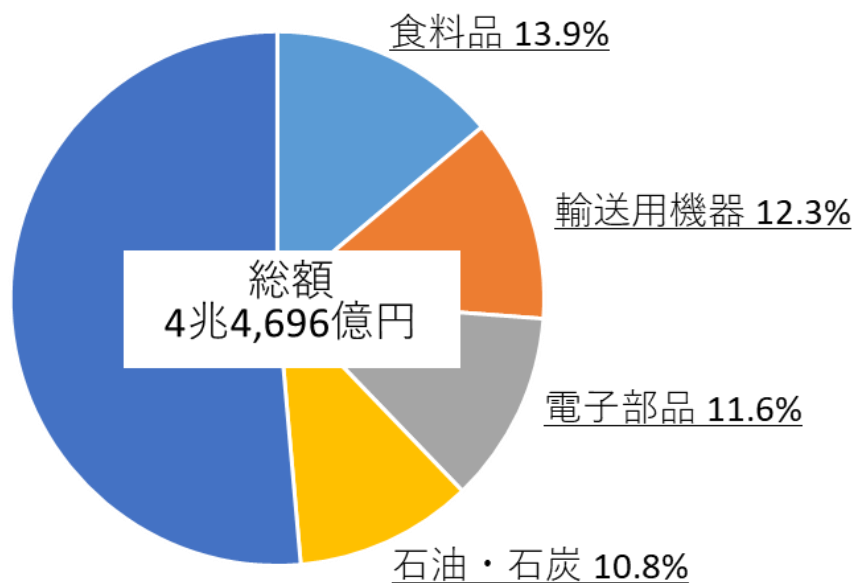


項目	数値	全国順位
事業者数	2,629カ所	25位
従業員数	117,177人	24位
製造品出荷額等	4兆4,969億円	24位

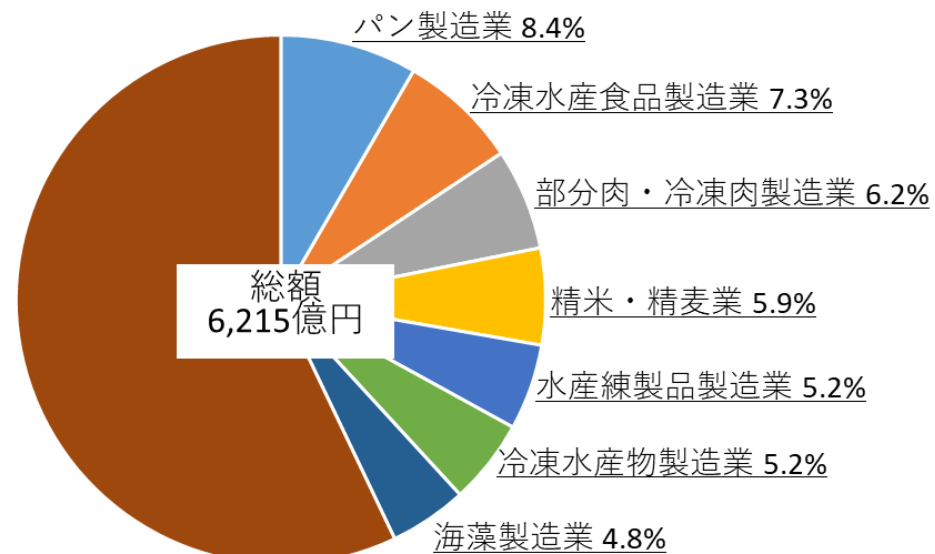
引用:平成29年度 宮城県の工業・(宮城県統計課)



5 県内の製造業について ②



製造業における製造品出荷額等の構成比



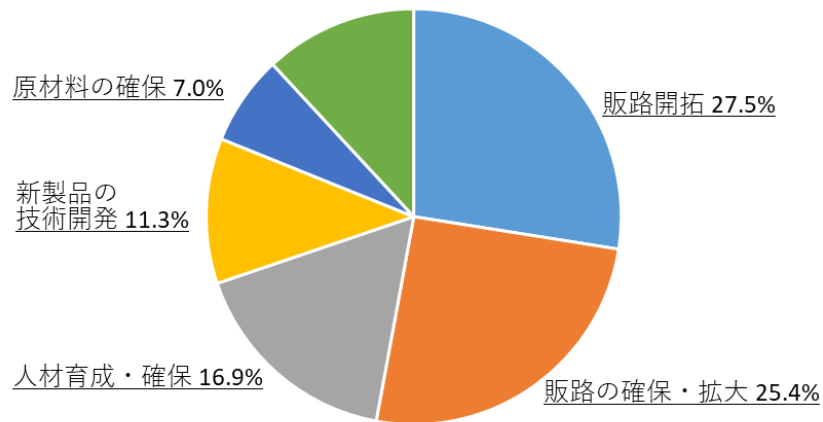
食料品製造業における製造品出荷額等の構成比

項目	数値	製造業に占める割合
事業者数	677カ所	25.8%
従業員数	27,849人	23.8%
製造品出荷額等	6,215億円	13.9%

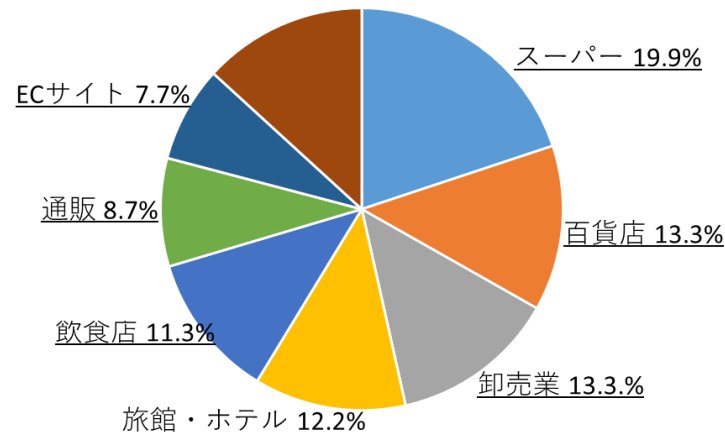
- ・製造業における製造品出荷額等のうち、食料品の割合が最も多い。
- ・食料品製造業における製造品出荷額等の割合は水産物関連全体で約4割を占める。

※平成29年度 宮城県の工業・(宮城県統計課)のデータより作成

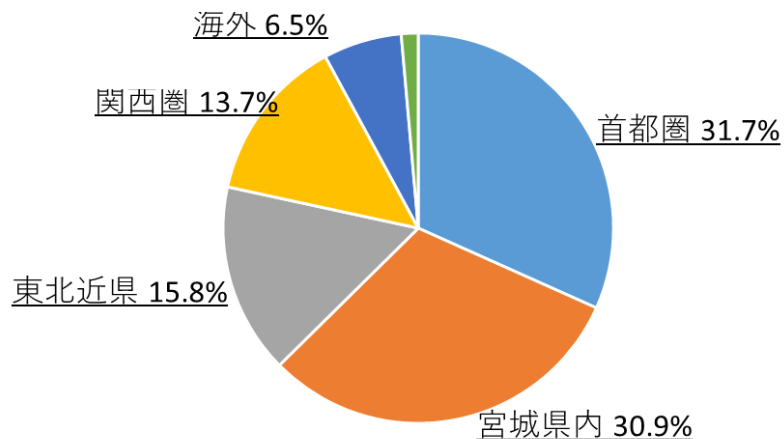
6 食料品製造事業者の経営に関するニーズ ①



経営上の課題



希望する商談先（業種）



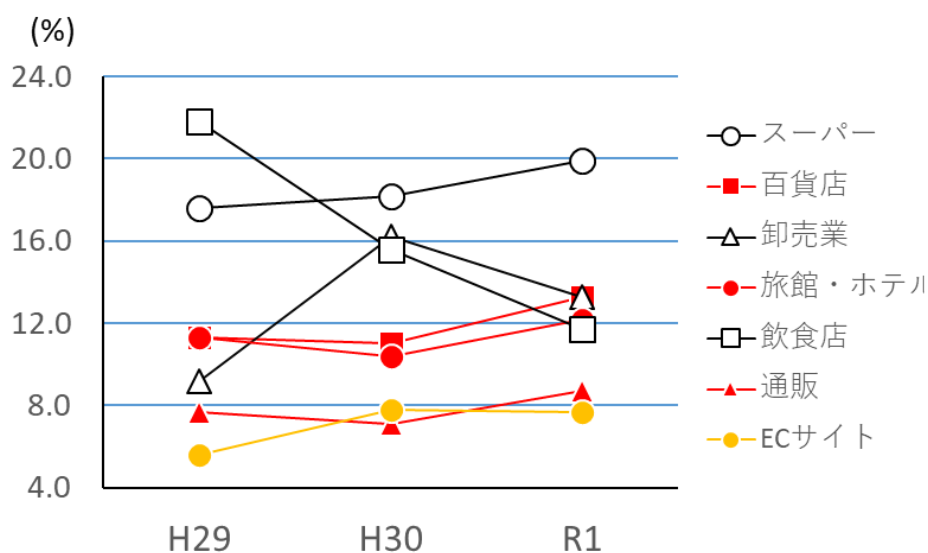
希望する商談先（地域）

- ・経営上の課題は半分以上が「販路」に関わる
- ・希望する販路は「スーパー」や「百貨店」など、小売店舗の割合が高い。
- ・希望する地域は「首都圏」、「宮城県内」の割合が高い。

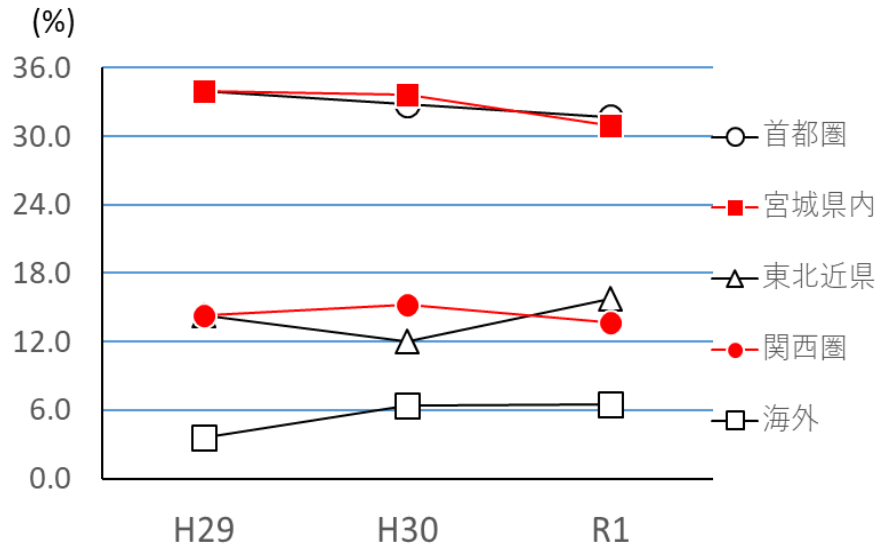
※令和元年度食材王国みやぎビジネス商談会アンケート結果(県内食品製造事業者(納入企業)58社・複数回答)より作成



6 食料品製造事業者の経営に関するニーズ ②



希望する商談先(業種)の推移



希望する商談先(地域)の推移

- 希望する販路について、「スーパー」、「ECサイト」が増加傾向、「飲食店」が減少傾向
- 希望する地域は主に「首都圏」、「宮城県内」であり、年次別に大きな変化は見られないが、「海外」が若干増加傾向である。

※令和元年度食材王国みやぎビジネス商談会アンケート結果(県内食品製造事業者(納入企業)58社・複数回答)より作成